

交通部



東京モーターサイクルショー



ブルーラインクリアキャンペーン



特定小型原動機付自転車の飲酒運転防止キャンペーン



交通安全キャンペーン



東京交通少年団～創立50周年記念～

世界一の交通安全都市TOKYOを目指して



子供に対する交通安全教育



- ① どちらにひよっこりびださない
- ② とまれどとまって、あんぜんかくにん
- ③ ヘルメットをかぶってあたまをまもろう

交通事故の発生状況

令和6年中における都内の交通事故発生状況は、発生件数及び負傷者数は前年を下回りましたが、死者数は前年を上回りました。

死亡事故の特徴を見ると、65歳以上の高齢者の死者数が57人で、全体の39.0%となっています。

交通事故防止について、詳しくはこちらをご覧ください。



スケアードストレイト～再現！交通事故その瞬間～

交通安全教育



交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！

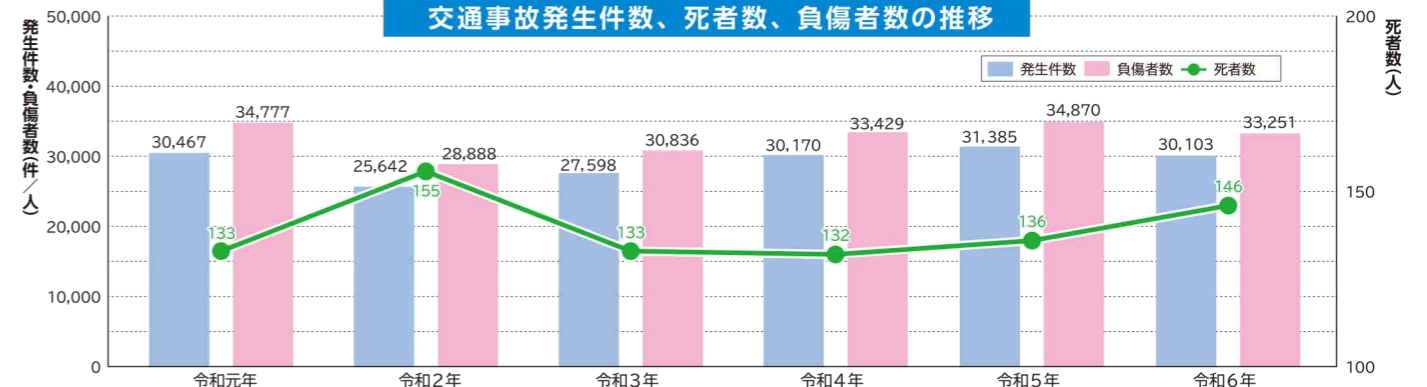
警視庁 公認サイト **TOKYO SAFETY ACTION**

<https://www.safetyaction.tokyo/>

交通事故のない、安全で快適な社会の実現に向けて、すべての交通参加者がルールを守るという安全意識を持つことに加え、思いやりとゆずり合いの気持ちを持つことが大切です。

子供から保護者、社会人、お年寄りまで、幅広い世代の方々に対する参加・体験・実践型の交通安全教育を実施しているほか、各種交通安全イベントやキャンペーンなどを開催し、交通安全意識の高揚に努めています。

交通事故発生件数、死者数、負傷者数の推移



*交通事故発生件数は、人身事故件数(物損事故を含まない。)をいいます。